

2019年7月3日

2019年度事業・活動計画

熱帯林行動ネットワーク (JATAN)

活動計画 (2019年度)

1. APP/APRIL キャンペーン (インドネシア産紙製品キャンペーン)
 - APP/APRIL の問題に関するアップデート情報を収集し、日本語でとりまとめたものを引き続き発信していく。
 - APP/APRIL に関連して、インドネシア木材合法性証明 (SVLK) の制度における問題点についてとりまとめ、日本語で発信する。
 - APRIL グループによる生態系修復コンセッションに関する現地調査を実施する。

2. マレーシア・サラワクとオーストラリア・タスマニア (輸入合板キャンペーン)
 - オーストラリア・タスマニアで操業するタ・アン現地へ訪問する。
 - マレーシア・サラワクで先住民族の権利擁護に取り組む NGO スタッフを日本に招聘してセミナーを2回 (東京・大阪) 開催する。(緑と水の森林ファンド)

3. パーム油教材の作成/食品表示への働きかけ (地球環境基金)
 - 一般向け教材のデザイン、印刷および動画制作を行う。
 - パーム油を取り巻く問題や制度に関する最新の情報を既存のウェブサイト「パーム油調達ガイド」および「あぶない油の話」に掲載する。
 - パーム油に関する企業向け教材とマンガ (アブラヤシ農園での人権侵害に関する P 氏のストーリー) を作成する。
 - パーム油利用企業の取り組み状況に関するアンケート調査 (2019年度版) を実施し、集計した結果をウェブサイト上で公表する。

4. <new>バイオマス発電事業への働きかけ
 - パーム油の認証制度 (RSPO・MSPO・ISPO) の比較や現地での問題事例に関する情報を日本語でとりまとめ、ウェブサイトに掲載する。
 - 関連団体と連携しつつ、引き続きパーム油のバイオマス発電事業に対する働きかけを実施する。(経産省への働きかけ、事業者へのキャンペーン)

5. オランウータン保護団体 COP との共同プロジェクト
 - インドネシア、カリマンタンへのスタディーツアーを試験的に実施する。
 - 既存のウェブサイトを通じて、オランウータンの現状や COP の活動に関する情報提供

を引き続き行っていく。

- 東カリマンタン州オランウータン保護施設の周辺地域における住民共同型の植林活動に対して資金提供を行う。(国土緑化推進センター)
6. インドネシア、南スマトラ州 MHP (丸紅) に対するキャンペーン
 - アップデート情報を収集するために WALHI (パレンバン) および現地での聞き取り調査を実施する。
 7. 森林認証制度を通じた先住民族権利尊重のための活動
 - 森林認証制度を通じた先住民族アイヌ民族の権利尊重のための FPIC 実施支援活動
 8. 会員拡大キャンペーン／ウェブ充実化の取り組み
 - 設立 30 周年記念連続講座の開催